

大野地区地域課題解決検討会

◆第6地区で行政区再編にかかる話を進めています◆

～皆さんの行政区でも、まずは、話し合いから～

大野地区地域課題解決検討会では、第6地区をモデル地区として行政区再編にかかる話し合いを進めています。今年度は6月12日と9月25日の第6地区区長会での協議や第6地区区長会役員による打合せを実施しました。

少子高齢化、人口減少により行政区の世帯数も減少し、将来的にもさらに減少していくことが見込まれており、役員の成り手不足などが危惧されることから、話し合いを進めています。

今後、本検討会において作成した再編の枠組み案などを、区長より各行政区に持ち帰っていただきます。それぞれの行政区として再編の可否を考えるための話し合いを進めてもよいかの判断をしていただき、令和8年2月末までにその結論をいただくこととしています。



第6地区区長会の様子

◆「まち結びの会～大野地区まちづくり～」の活動◆

地域課題であるコミュニティの希薄化が進むなか、住民が参加し交流できる場の創出を掲げ活動しています。

《流しそうめんイベントin大野地区レクリエーション大会》

9月21日（日）大野地区レクリエーション大会に併せ、流しそうめんイベントを開催しました。昨年度に引き続いての実施となりましたが、流しそうめんを楽しむにくださる住民の声も多く、約140名の来場がありました。地区スポーツ協会の方にもお手伝いいただき、そうめんのほか、お菓子なども流れ、大人も子どもも大いに楽しんでいました。



《「亀山」秋の自然観察会》

10月11日（土）、身近な亀山の自然観察会を開催しました。福井県自然観察指導員の会の方を講師にお迎えし、西登り口から遊歩道をゆっくりと植物を観察しながら散策しました。亀山に生息する植物の写真等資料での説明のほか、実際に植物を使って面白い特徴もお見せいただき、参加者は熱心に耳を傾けメモをとられるなどしていました。新たな亀山の魅力が発見できる貴重な機会となりました。



◆地域課題「地域で出来ること」への取り組み◆

10月号に引き続き、地域が連携し「地域で出来ることへの取り組み」を紹介します。

本年度の助成もまだ可能ですので、これらの取り組みを参考に、課題解消におけた取り組みを進めていただければと思います。今回は、第6地区での流雪溝にかかる取り組みです。

第6地区の取り組み

「流雪溝水量改善にかかる調査及び要望、改善対策事業」

第6地区の本町通りの流雪溝の水量が少ないため、関係する行政区が連携し、よりよい改善策を導きだすため流雪溝の調査を実施しました。本検討会のまち結びの会とも連携し、また助成金も活用してアドバイザーを依頼し専門的な意見もお聞きしました。流雪溝の改善は、新たな水源確保や大きな予算を伴うようなことは難しく、また下流地区へ大きな影響を与えます。これらのことを考慮しながら、改善案を作成し市へ要望する際の資料としました。市においては関係区の了解が得られていることも踏まえ、予算的にも工法的にもすぐに対応できるところは改善していただいている状況にあります。



流雪溝調査の様子

※調査結果や改善要望案は、
市ホームページへ掲載 こちらから⇒

